

令和2年11月24日

横浜市長 林 文子様

認定NPO法人ホタルのふるさと瀬上沢基金  
横浜市港南区港南台9-30-31  
理事長 角田東一

## 上郷開発取付け道路風害アセスは終わっていない

上郷開発事業で、風害の恐れがある取付け道路について、環境アセスメント(以下アセス)が終わっていません。横浜市が行った風害アセスは、東急建設が取付け道路から20m程ずらした、不正な位置のものです。(別紙のA B地点)

不正位置については、2008年8月港南台九丁目自治会と東急建設の協議で当時上郷開発PJリーダー、現在東急建設取締役今井博氏が証言しています。

横浜市の風害アセスは、取付け道路の風速変化は極めて少ないとして承認されましたが、不正測定位置の為無効です。

横浜市環境創造局は、不正測定位置の指摘を受けても「事業者から提出された資料を検討するのが市の責務だ、市民から不正位置を指摘されても調べる責務はない」として、不正位置でアセスを通しました。従って、取付け道路の正しい位置での、アセスは行われていないことが明らかです。

横浜市の、取付け道路風害安全性はアセスが通っているから問題ないという、從来回答は無責任であり受け入れられません。

横浜市は、現在行われている東急建設の埋立て工事申請に係る事前協議に於いて正しい取付け道路部分で風害安全性アセスを実施し、安全性確認が得られない場合は上郷開発を却下してください。

ホタルのふるさと瀬上沢基金は、市民と協力して、  
長い間守られてきた瀬上沢緑地を取得・借用・保全を通じて地球環境を守り、  
子供や孫たちの世代に豊かな自然を残す為に活動しています。

R2.7.25現在 会員：174名 寄付：15,330名 1,111万円